

## 目 次

政策提言の要旨	1
はじめに	2
第1章 行政評価の導入状況	
1 行政評価とは	2
2 行政評価の導入状況	3
3 英国での制度見直しの動き	5
第2章 X市の行政評価の現状と課題	
1 現状	6
2 課題	7
第3章 課題解決のための考察	
1 目的の明確化	7
2 住民参加	10
3 行政評価をもっとポジティブに！	11
第4章 提言	12
～元気が出る行政評価～	
おわりに	14

### <参考文献>

- ・「地方公共団体における行政評価の取組状況」（平成21年10月1日現在）（総務省）
- ・「地方自治体における行政評価等への取り組みに関する実態調査 2009年調査結果」（株式会社三菱総合研究所）
- ・「地方自治体における行政評価12年の歩みと今後の展望」（田淵雪子）
- ・「英国行政大改革と日本ー「地方自治の母国」の素顔ー」（内貴滋）

# 政策提言の要旨

## 行政評価の現状

- 全国の7割の市区が行政評価を導入している
- 仮想X市でも、事務事業評価と施策評価を実施しているが、多くの職員が徒労感・やらされ感を感じている。

この「やらされ感」はどこから来る？

## 課題の抽出と考察

もっと簡単に  
評価できないの？

職員の意識が  
伴っていないのでは？

目的が明確でない  
からでは？

目的が明確になれば解決可能

その割に住民の関心  
は低いから・・・

でも、それだけ？  
もっと  
根本的問題は？

考察1  
目的の明確化  
(導入目的を再検証)

考察2  
住民参加手法の再設計  
(外部評価より説明責任)

考察3  
ポジティブに活用  
(査定主義からの脱却)

## 提言

## 元気が出る行政評価

### 新たなPDCA

positive	積極的(肯定的)思考で！
drastic	前例にとらわれず大胆に！
cheer	組織を元気に！
appeal	成果をアピール！

## 効果

職員のやる気が出る

事業水準の向上が図られる

質の高い行政サービスの実現